

プレスリリース [2026年2月25日]

(計2枚)

まちだユニバーサル社会推進キャラクター「ナギとミネ」が誕生しました！

市では、障がいの有無や年齢等にかかわらず、誰もが互いの個性を尊重し、支え合いながら自分らしく安心して暮らせる共生社会、「ユニバーサル社会」を推進しています。

この度、子どもや若者をターゲットに「ユニバーサル社会」及び「心のバリアフリー」を普及するため、町田市地域活動サポートオフィス及び町田市内の大学に通う学生等と協働し、「まちだユニバーサル社会推進キャラクター」を制作しました。

■ 実施の背景

視覚的・直感的に伝えるキャラクターを制作することで、子どもや若者が気軽に「ユニバーサル社会」や「心のバリアフリー」について知る機会を創出することを目的としています。

■ 協働学生

企画メンバー（計3名）

・昭和薬科大学、法政大学、和光大学の学生

デザインメンバー（計5名）

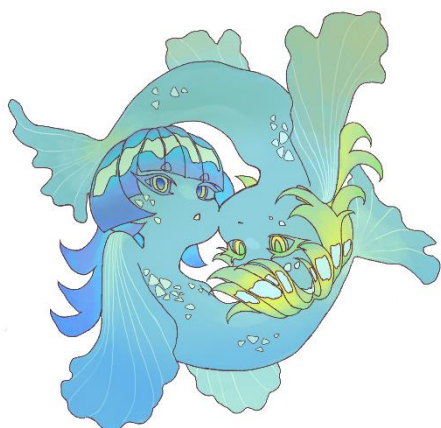
ポットラッキー ガールズ
・Potlucky Girls（女子美術大学のグループ）



■ 詳細

計3回の企画会議を実施し、キャラクターを制作しました。

(1) 推進キャラクター



ナギ



ミネ

名前	(左) ナギ (右) ミネ
身長・ 体重	身長：71cm 体重：55g
性格	(左) 物知りで慎重 (右) 好奇心旺盛で柔軟な発想を持つ
住みか	(左) 海 (右) 山
口癖	(左) 語尾が「ハム」 (右) 語尾が「レット」※
キャッチコピー	キミのカタチにフィットするまちだへ

※ 魚のハムレットがモチーフ。

ハムレット：雌雄同体の特性で、同時に卵巣と精巣を持つため、繁殖時には役割を交代しながら産卵を行う。また、ペアを形成して行動する。

(2) 企画会議の概要

企画会議では、まず学生に「ユニバーサル社会」や「心のバリアフリー」への理解を深めてもらい、そこから出たアイデアを基にキャラクター像を生み出しました。

以下は、学生から出た意見の一部です。

<用語について>

- ・理解を行動につなげることが難しいと思った。
- ・合理的配慮についても言えるが、コミュニケーションが大事だと思った。
- ・手を取り合う、肩を組むなどみんなでつながるイメージを出し、壁や障壁をなくしたい。

<キャラクターのデザインやキャラクターを通して伝えたいこと>

- ・バリアフリーを視覚的にも表現したい。角がない、輪郭をぼやけさせる、パステルカラーで温かみを表現するなど。
- ・性別の特徴にとらわれないデザインにしたい。
- ・双子キャラにしたい。双子にすることでお互いがコミュニケーションを取るという要素を入れたい。
- ・身長や体重などに町田市要素を入れたい。

■ 今後のスケジュール

今後は、以下のスケジュールのほか、あらゆる媒体で活用し、積極的な周知啓発活動を行っていきます。

2026年3月	福祉総務課公式Xでの周知
2026年3月29日	まちだ若者大大大作戦でのステッカー配布
2026年度	ペDESTリアンデッキでのポスター掲示 「ナギとミネ」による心のバリアフリーの解説動画

■ 本件に関するお問い合わせ先

地域福祉部福祉総務課長 金子 和彦 TEL 042 - 724 - 2133